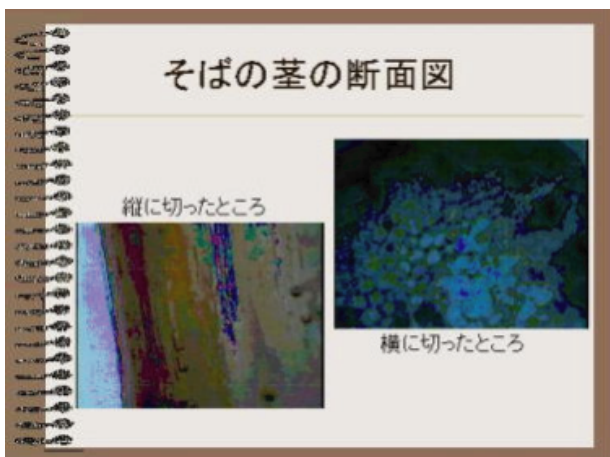


画面 1



画面 2

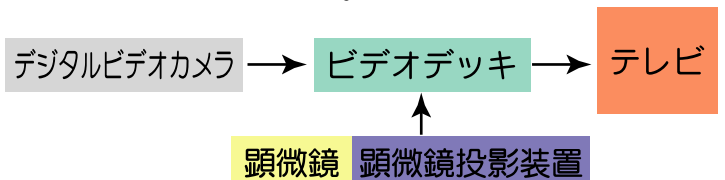


ソフトの内容

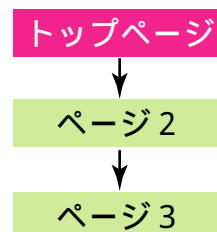
画面 1 では、栽培した「そば」の生育写真を順に貼り付け、その時の様子やコメントを入れる。さらに画面 2 のように花や茎、葉、実を顕微鏡で観察した写真を入れる。全体を通して、栽培した物の観察を写真とコメントでプレゼンテーションとしてまとめ、学習の振り返りができるようにした。

作成方法

顕微鏡投影装置を顕微鏡に取り付けることにより、物の様子をテレビを介して観察することができる。それをデジタルカメラにつなげて静止画として画像を取り込み、PowerPointで静止画を活用して作成する。

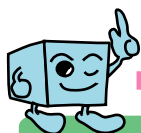


流れ図



活用場面

観察記録をまとめる際に、デジタルカメラで撮影した写真を利用し、生徒が自分で写真を選んでアルバム風にするすることで、まとめの学習に役立つ。また、顕微鏡で観察した画像を静止画としてPowerPointに取り込み、観察した箇所を振り返る学習として活用できる。



ワンポイントアドバイス

PowerPointで観察記録を「自分のアルバム」として作成し、学習のまとめに活用できる。観察の時の様子をデジタルカメラで適宜撮っておき、自分の気に入った写真を使って、パソコンの画面上にスライド表示するプレゼンテーション（アルバム）を気軽に作成することができる。アルバムを印刷すれば、生徒個々の観察記録アルバムが作成できる。